

栃木東中「東中だより」9月号

【学校教育目標】<生きる力の育成>

- よく考え、自ら学ぶ生徒
- 豊かな心と強い意志をもった生徒
- 健康で、自他の生命を大切にする生徒



【目指す学校像】<経営の指針>

竹のように、誰もが“いちばんに天を目指す”東中學舎

2学期の学級委員長・副委員長を任命

いよいよ2学期、各クラスのリーダーが決まりました。

委員長さんと副委員長さんに、様々な学校行事のある2学期のクラス目標を、二字熟語で表してもらいました。

学級	学級委員長	副委員長	目標
1-1	菊元 空君	関根 佳純さん	結束
1-2	松沼 佳祐君	柿沼 萌えさん	団結
1-3	大南 奏真君	森戸 歩花さん	活躍
1-4	武藤 大空君	行平 奈加さん	団結
2-1	初見 香菜子さん	白石 幸寛君	自覚
2-2	林 柚子さん	大川 全君	漸増
2-3	池下 さくらさん	宇賀神 圭佑君	必笑
3-1	福田 渚紗さん	茂串 安高君	挑戦
3-2	木野内 和真君	鈴木 佑香里さん	天下
3-3	島田 康平君	並木 似奈さん	前進
3-4	大栗 瑠華さん	金山 晴彦君	青春
3-5	柴田 真由美さん	久保 貴之君	協力

2学期始業式 校長講話

1 他人（教師・生徒・外部講師等）の話をしっかりと聴いてください。

誰に対しても、その人の話をきちんと聴く。「聞く」を更に深め、「聞く」ことを習慣化してください。
つまり、その人を認め、受け入れて、耳と目と心で話を聴いてください。

2 しっかりとあいさつや返事をしたり、自分の意見を堂々と発表したりしてください。

そのためには、誰かが間違っても笑わない。少数意見であっても無視しない。誰もが安心して発言できる雰囲気をみんなでつくりましょう。言い換えれば、安心して間違うことができる雰囲気をつくりましょう。

自分が仲間たちから受け入れられていると感じることができれば、誰もが安心して自分らしさを發揮できるようになります。

3 話し合いにおいては、各自が「自分の意見を言って終わり」ではなく、互いの意見を参考にして、よりよい考え方をまとめ上げましょう。

本校では、みなさんが【学び合う】ことを目指して授業を行っています。そのためには、「1 他人の話をしっかりと聴いたり」「2 自分の意見を堂々と発表したり」として「3 他人の意見を参考に、自分の意見を見直し、みんなでよりよい意見をまとめ上げる。」ことが大切です。そうした【学び合っている生徒の姿】をいろいろな場面で実現しましょう。

【目指す生徒像】<東中の心得>

- さわやかで、明るいあいさつができる、仲良く活動する。
- 忍耐強く、黙って清掃や作業に取り組む
- 目的をもって、いちばんに学習・運動に励む
- 気品があり、場に応じた正しい言葉遣いができる。

平成25年 9月 6日 発行 文責：石嶋和夫

心を一つに、各部とも一生懸命に戦いました

7月20日(土)21日(日)22日(月)、総体下都賀地区大会が行われ、各部とも「有終の美を飾ろう」と、全力を尽くして戦いました。各部の結果は、以下のとおりです。

【野球】第3位…県大会出場

1回戦 大平南中〔勝利〕 2回戦 藤岡一中〔勝利〕
準々決勝 東陽中〔勝利〕 準決勝 南河内中〔敗北〕

【バレーボール】

予選リーグを全勝で突破、決勝トーナメントへ
対大谷中〔敗北〕 対岩舟中〔惜敗〕 惜しくも第7位

【男子バスケットボール】1回戦 壬生中〔敗北〕

【女子バスケットボール】1回戦 南河内中〔敗北〕

【男子ソフトテニス】※個人も県大会出場ならず

1回戦 東陽中〔敗北〕

【女子ソフトテニス】※個人も県大会出場ならず

1回戦 藤岡一中〔勝利〕 2回戦 国分寺中〔敗北〕

【サッカー】第3位…県大会出場

1回戦 大平中〔勝利〕 2回戦 東陽中〔勝利〕
準々決勝 小山二中〔勝利〕 準決勝 小山城南中〔敗北〕

【卓球：男子】シングルス清水聖也君…県大会出場

団体：予選リーグ突破 決勝T1回戦 小山中〔敗北〕
※ダブルスは、県大会出場ならず

【卓球：女子】※シングルス・ダブルス：県大会出場ならず

団体：予選リーグ〔敗退〕

【剣道：男子】※個人も県大会出場ならず

団体：予選リーグ〔敗退〕

【剣道：女子】※個人も県大会出場ならず

団体：予選リーグ → 代表決定戦〔敗北〕

《総体県大会の結果》

【卓球シングルス】7/26(金) 清水聖也君 2回戦〔惜敗〕

【サッカー】7/28(日) 1回戦 対鹿沼東中〔敗北〕

【野球】7/29(月) 1回戦 対北犬飼中〔惜敗〕

文化的な活動でも頑張っています

【下都賀地区中学校文化連盟祭】8月1日(木)～2日(金)
(大平公民館ロビーにて)

〔絵画の部〕1年：後藤竜馬君 1年：小堀真由子さん
1年：中村 樹さん 1年：大島 瞳 さん

〔デザインの部〕1年：関根佳純さん 1年：中澤 麗 さん
1年：柏倉麻由さん 3年：渡邊友里恵さん
〔書道の部〕3年：久我星奈さん 3年：島田朱理さん
3年：矢動丸美樹さん 3年：吉野奈菜さん
3年：並木似奈さん 3年：松本七美さん
3年：鈴木佑香里さん

【子ども朗読フェスティバル】7月27日(土)栃木文化会館
〔金賞〕1年：布川里和さん ※山本有三記念会主催

【第36回栃木県少年の主張下都賀地区大会】8月23日(金)

〔優秀賞〕3年：小池玲央君 壬生町中央公民館
「東日本大震災～大事な仲間・友達～」

※ 布川さんの「朗読」と小池君の「少年の主張」は、東中祭でも行いますので、ぜひ、ご参観ください。

安らかに眠ってください。過ちは、繰り返しませぬから。

8月5日(月)～7日(水)の二泊三日で、広島の“平和記念式典”に参列するため、栃木市立の中学校13校から2年生男女各1名、計26名が広島市に派遣されました。

本校代表として、関口真人君と高江柄友乃さんが参加し、見て、聴いて、触れて、多くのことを学んできました。昨年度から始まり、今年度で2回目の栃木市の事業です。

今回は、学校ごとに全校生で「千羽鶴」を折り、代表生徒がそれを奉納してきました。栃木市立13中学校的全生徒の平和への祈りが、それぞれの「千羽鶴」に込められました。



本校の千羽鶴



原爆ドームを背景に記念写真



禎子さんの像の前で



悲惨な被爆体験をお聞きしました

本校代表二人の「広島平和記念式典中学生派遣団」の報告は、東中祭で発表します。ぜひ、ご参観ください。

地道にコツコツと継続しています

ボランティア委員会では、「人のために行動し、共に生活する気持ちを育てる。」という目的で、夏休み終盤の以下の日時に、市内の高齢者用施設や児童用施設にボランティア活動に行きました。

8/20(火) 10:00～12:00 8名参加

特別養護老人ホーム“レユーナ”

活動内容「部屋内外の清掃、ベットメーキング、除草」

8/21(水) 14:30～16:00 4名参加

特別養護老人ホーム“レユーナ”

活動内容「部屋内外の清掃、ベットメーキング、除草」

8/27(火) 9:30～11:30 4名参加

栃木市 そのべ児童館

活動内容「子どもたちとの交流、行事の補助」

8/28(水) 9:30～11:30 6名参加

栃木市 そのべ児童館

活動内容「子どもたちとの交流、行事の補助」

先輩たちの「志」を後輩たちが受け継ぎ、今年で5年目を迎えた。東中の誇れる「伝統」の一つです。



レユーナでの窓拭き



児童館でのお手伝い

たつまき 竜巻が発生したときの対応について

栃木県教育委員会から

1 教室等屋内にいる場合

○ 窓を閉め、カーテンを引き、窓ガラスからできるだけ離れる。

○ 身の回りにある机を盾にするなど、身を守る工夫をする。

2 体育の授業や部活動などで屋外にいる場合

○ 物置やプレハブ(仮設建築物)などではなく、校舎など頑丈な建物に避難する。

3 登下校時

※ 気象の急変が予想される場合は、登下校を控えることが原則

○ 近くの頑丈な建物に避難する。建物に避難できない場合は、くぼ地などに身を伏せる。

○ 電柱や樹木も倒壊する危険があるので、近寄らない。

栃三小と栃東中の連携強化 “合同研修会”

8月2日(金) 栃木第三小で、本校スクールカウンセラーの西郷園子先生にご指導いただき、「ストレスマネジメント演習～セルフコントロールの手法を学ぶ～」という内容で、“三小と東中の合同研修会”を実施しました。

二人一組で、互いに本音を語り合ったり、相手の話に傾聴したりすることにより、互いの思いや悩みが共有され、徐々にストレスが和らいだり、心が癒されたりすることを体感しました。久しぶりに「スッキリ感」を味わいました。